

# JAグループ職員から公認会計士・税理士への転身 3男児の父としてのお気楽な奮闘談

2024年9月29日（日）



公認会計士・税理士 岡田裕人

（環境科学部生物資源管理学科 平成11年卒業）

# 略歴



**岡田裕人（おかだひろひと）**  
**Hirohito Okada**

**（公認会計士・税理士）**

- **おかだ公認会計士・税理士事務所 所長**
- **よあけ監査法人 代表社員**
- **合同会社よあけパートナーズ 代表社員**

2000年3月滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科卒業。

2000年4月大阪府農業協同組合中央会入所、JAグループの会計監査および業務監査、経営指導に従事、2005年退職。

2005年12月公認会計士二次試験合格、同月監査法人トーマツ（現、有限責任監査法人トーマツ）入所。上場企業、地域金融機関、JAグループ等の会計監査・コンサルティング業務に多数従事。2021年退職。

2021年11月独立開業し、コンサルティング会社である合同会社よあけパートナーズを設立。（現任）

同じく、個人事業の会計事務所として、おかだ公認会計士・税理士事務所を開業、所長に就任。（現任）

2023年7月、よあけ監査法人を設立、代表社員に就任。（現任）

【著作等】（有限責任監査法人トーマツ所属時）

「JA職員のための 融資・査定・経営相談に活かす 決算書の読み方」（共著：経済法令研究会）

「JA営業店のための 読んで考えるコンプライアンス事例集」（共著：経済法令研究会）

「農業ビジネスの基本と取引のポイント」（共著：経済法令研究会）

「観光業界の基本と取引のポイント」（共著：経済法令研究会）

「実務に役立つJA会計ハンドブック」（共著：全国共同出版）

# いまの、いままでの、私。

## 人物

- 1976年（昭和51年）愛知県北部生まれ、48歳、男性。
- 滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科1回生  
1999年（平成11年）卒業

## 家族・ 住まい

- 33歳で結婚、現在3男児（中1、小4、小1）と妻の5人暮らし。
- 大阪府北摂地域の戸建て住宅（妻の実家の隣に家を建てさせてもらっている）。

## 職歴

- 1999年 4月 22歳：JA大阪中央会就職（教授の推薦）
- 2005年 1月 28歳：退職  
公認会計士試験勉強&合格発表待機 10カ月
- 12月 29歳：公認会計士試験合格、大手監査法人就職
- 2021年 11月 45歳：退職  
おかだ公認会計士・税理士事務所独立開業（現任）  
コンサルティング会社よあけパートナーズ設立（現任）
- 2023年 7月 47歳：よあけ監査法人設立、代表社員（現任）
- 2024年 6月 48歳：JA茨木市員外監事（いわゆる社外監査役）就任（現任）

# 滋賀県立大学入学と卒業（18歳～22歳）

18歳

- ✓ 将来は農家になりたい、そのために農業経営と農業技術の両方を学びたい。
- ✓ 第一志望だった地元大学を落ちた。いっそ親元を離れて一人暮らしをしたい。

～バイト（塾講師・飲食店）に明け暮れた一人暮らし4年間～  
※コミュニケーション力・自活力は大幅にUP！

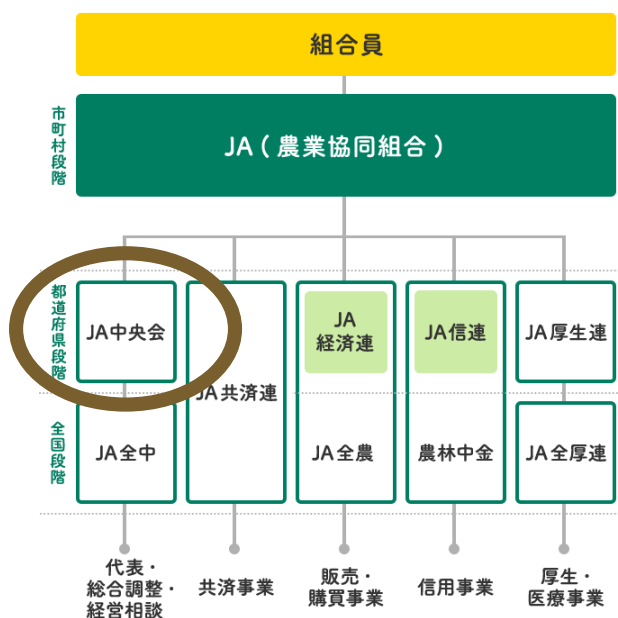
22歳

- ✓ 就職活動を殆どしていなかった。（就農は早々に諦めていた）
- ✓ 教授から、JAグループになら推薦できるとお声掛けいただく（怒られる？）。

# JA大阪中央会での勤務（22歳～28歳）

## JAとは

- 農業協同組合の愛称で、農家の生活と資産を守ることを目的とした農家によって構成される非営利の相互扶助組織（協同組合）。
- JAグループは、JAと、個々のJAが効率的に事業を行うために都道府県段階・全国段階に設立される連合会等を含む、JAに関連する団体の総称。



(出典：JA共済連HP)

## 【JA大阪中央会時代の仕事】

- ✓ 「農協監査士」という国家資格を取得。
- ✓ JAに対して、会計・業務監査の実施（監査部）
- ✓ JAに対して、会計・業務の指導（経営指導部）

## 【JA大阪中央会時代の生活】

- ✓ 9時～17時勤務・土日祝完全休のホワイトな職場だったため、一人暮らし生活を満喫。公認会計士試験の勉強も始める（2度落ちる）。

～公認会計士試験に受かるべく、6年弱勤務し退職～

# 公認会計士試験受験（28歳～29歳）

## 公認会計士 とは

- 会計および監査の専門家として、独占業務である「監査」のほか、「会計」、「税務」、「コンサルティング」を行う国家資格。
- 「監査」とは、公認会計士監査の場合、企業の作成する決算書をチェックする業務を会計監査を言うことが多い（それ以外もたくさんあるが）。
- 公認会計士の資格は、難関国家資格の一つと言われる。

## 【公認会計士試験】

- ✓ 短答式試験（4科目、年2回実施）があり、それに合格すると論文式試験（5科目、年1回実施）がある。一部に科目免除制度あり。
- ✓ 合格率は直近5年間であれば、7.6%～10.7%と低い。
- ✓ 受験生の殆どは資格の学校に通い、受験に専念している。
- ✓ 合格後、3年の実務経験と最終試験を経て公認会計士になれる。

## 【公認会計士試験受験時代の生活】

- ✓ 20代最後の年を、失業保険を貰いながら貯金を取り崩して生活する。
- ✓ 7時～22時頃まで専門学校で勉強する日が続く。適度に遊ぶ。

～何とか、合格～

～監査法人に就職～

# 大手監査法人勤務（29歳～45歳）

## 監査法人 とは

- 上場会社などの大企業の監査を組織的に行うため、複数人の公認会計士によって設立された法人。
- 最低5名の公認会計士で設立ができ、大きいところでは3,000人以上の公認会計士等が所属する大手監査監査法人（ビッグファーム）もある。

## 【大手監査法人での仕事】

- ✓ 上場会社や地域金融機関、JAグループ等の会計監査（決算書等のチェック）、コンサルティング、セミナー講師、書籍の執筆等を経験。
- ✓ スタッフ→シニアスタッフ→マネジャー→シニアマネジャーという、組織内での出世とそれに伴う役割の変化を経験（徐々に経営層に近づく）。

## 【大手監査法人時代の生活】

- ✓ 就職当初は終電でも帰れないというブラックな環境も、世の働き方改革の流れと、出世に伴う自分の裁量の拡がりにより徐々にホワイト化。
- ✓ 33歳で結婚、大阪府北摂地域へ定住、3人の男児にも恵まれる。
- ✓ 大阪事務所勤務であったが、東京への2年間の転勤も経験。

～16年勤務～

～色々考え～

～独立開業を決意～

# 独立開業・コンサル会社設立（45歳～現在）

## 公認会計士・ 税理士事務所 開設

- 公認会計士の登録をしていれば、税理士登録が可能（逆はできない）。
- 税理士は、個人事業主や中小企業の会計記録（記帳）の支援や税金計算（申告）、相続税の申告等を業務とする。
- 公認会計士としては、監査の他、不正調査や企業の評価等を業務とする。
- 公認会計士と税理士に共通する業務としては、各種コンサルティング、経営計画の策定・金融機関からの借入・法人設立支援等。
- 独立開業後スグは自宅を事務所として使用（客は呼ばない）、1年後に家の近く（自転車で10分）の場所に事務所借りる。基本、一人で業務を行い、妻にも手伝ってもらう。業務も徐々に増え、安定した。

## コンサルティング 会社設立

- 同時期に大手監査法人を退職した公認会計士仲間数名で、組織的に業務するためのコンサルティング会社を設立。大阪市内に事務所を構える。
- 共同で実施する仕事の中々獲得できず、それぞれが個人の仕事にシフトしてしまい、事務所はコワーキングスペース利用にとどまる。人数は18名まで増える。

～より専門的かつ組織的な仕事を獲得するため、監査法人の設立を決意する～



# 監査法人設立（46歳～現在）

## 監査法人 設立

- コンサルティング会社のメンバーの中から4名、それ以外から2名の計6名の公認会計士によって、監査法人を設立。大阪と東京に事務所を構える。
- 郵送のDM（ダイレクトメール）を発送する等の地道な営業活動を展開して、監査業務・コンサルティング業務を複数獲得して現在業務実施中。
- 法人の経営者となったため、組織の方針、事業計画の策定、組織内ルールの策定等、経営管理業務にも時間が取られる。
- 監査法人は金融庁や公認会計士協会の監督下にあるため、その対応等にも時間が取られる。
- 業務はある程度安定しつつあるものの、今後はより大きな企業に対する監査業務等を実施できるよう、組織の拡大を目指す必要がある。



おかだ  
公認会計士・税理士事務所



よあけパートナーズ  
Yake Partners



よあけ監査法人  
Yake Audit Corporation

# 公認会計士と税理士の違い、資格のメリット・デメリット

資格	試験	主な仕事		主な顧客	業務・勤務形態	年収※
公認会計士	ほぼ一発勝負	・会計監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサル</li> <li>・計画策定</li> <li>・企業評価</li> <li>・組織再編</li> </ul>	・大企業	・監査法人等組織所属が多い	750万円程度
税理士	科目合格あり、複数年かけ獲得可能 ※公認会計士は、無試験で登録可	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算書作成</li> <li>・税務申告</li> <li>・税務代理</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人事業主</li> <li>・中小企業</li> <li>・個人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で開業、あるいは小規模税理士事務所の所属が多い（税理士法人もあり）</li> </ul>	750万円程度

※国の統計では同区分のため差は不明。会計士の方が100万円ほど高いとも言われるが、個人経営者の多い税理士の場合は、成功した高収入者も少なくない。

## 【資格のメリット】

- ✓ 独占業務
- ✓ 信頼の確保
- ✓ 専門的能力の維持・向上
- ✓ 安定収入（資格があるだけでは食えないが）

## 【資格のデメリット】

- ✓ 維持コストの発生（会費・研修）
- ✓ 業務の制約

# 会社員、個人事業主、法人経営（役員）の違い

	会社員（サラリーマン）	個人事業主	法人経営（役員）
収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安定</li> <li>× 昇給は自分で決められない</li> <li>△ 会社の業績に左右される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 不安定</li> <li>○ 頑張った分だけ収入UP</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 不安定、ただし個人より信用度は高い</li> <li>○ 頑張った分だけ収入UP</li> <li>△ 役員報酬には制限あり</li> </ul>
スタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 就職活動が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いつでも始められる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 法人設立手続が必要</li> </ul>
働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 労基法等で労働時間や休暇が守られている</li> <li>× 休み等がとりづらい</li> <li>× 会社内での人間関係、人事評価等がストレスとなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 働き方は自己責任</li> <li>○ 休みは自由</li> <li>× 体調を崩せない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 働き方は自己責任</li> <li>○ 休みは自由</li> <li>× 体調を崩せない</li> <li>△ 他の役員や従業員がいると、会社員と同様の悩みが発生</li> </ul>
税金・社会保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会社が手続をしてくれる</li> <li>○ 社会保険は半分会社が負担してくれる</li> <li>× 給与天引きされるので節約できる余地が殆ど無い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 自分で手続をしなければならない（顧問を見つけるか）</li> <li>× 全て自己負担。また、収入増で負担額も大きく増える</li> <li>○ 経費を計上できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 自分で手続をしなければならない（顧問を見つけるか）</li> <li>× 全て自己負担。また、収入増で負担額も大きく増える</li> <li>○ 個人より計上できる経費の種類が多い</li> </ul>

# 日々の生活

<b>平日</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 9時～17時が基本だが自由</li><li>➤ 打ち合わせやLINE・メール対応、監査などコミュニケーションの時間が半分程度</li><li>➤ 残り半分はPCに向かって調べ物や書類作成</li><li>➤ 同業者や顧客との飲み会が多い（平均、週2～3日）</li><li>➤ 出張は月に1～2回（自家用車での移動もあり、楽しい）</li><li>➤ 散髪と（好きではない）ゴルフは、平日に行く決めてしている</li></ul>
<b>土日祝</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 原則、休み</li><li>➤ 顧客の要望によっては打ち合わせ等実施、業務のLINEやメールは常にチェック</li><li>➤ 経営のこと、顧客のこと、については常に考えている</li><li>➤ 子どもと遊ぶことで運動不足解消</li></ul>
<b>長期休暇 バカンス</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 子供の休みに合わせて年に数回国内旅行（キャンプ含む）</li><li>➤ フジロックフェスティバルには3年連続家族で参加</li><li>➤ 休暇中でもスマホとPCは持ち歩いて顧客対応可能な状態にしている</li></ul>

# 就業と自分の人生、家族のこと、特に子ども

なぜ働くのか？

- ①自分の生活のため
- ②（結婚して）子どもがが出来て家族のため
- ③（独立開業して）仲間と仲間の家族のため、顧客と顧客の家族のため

家族の理解

- ①公認会計士・税理士の仕事の理解は難しそう
- ②独立開業について当初心配はされていたが、現在では心配してなさそう
- ③飲み会・ゴルフについてはある程度許してもらっている（…と思う）

子ども

- 【中学1年生、小学4年生、1年生の3人の男子】
- ①元気に産まれてくれれば…というところから、年々要求がUP（反省）
  - ②可能な限り食事は一緒にして会話をする
  - ③ゲームや漫画、スマホの規制について、日々悩む
  - ④生き方の多様化について、親として情報収集と覚悟が足りていない
  - ⑤事務所を誰が継ぐか…という話を3人で勝手に始めてしまっている

# 皆さんへ

---

- ✓ 塞翁が馬
- ✓ 昨日より今日、今日より明日、少しずつhappyに（後戻りも可）
- ✓ 大丈夫、死にはしない。命は絶対守る
- ✓ みんな良い人・凄い人
- ✓ 「お金」、「時間」、「見栄・プライド」のバランス

皆さんの社会人生活が健やかで素敵でありますよう。  
ありがとうございました！